

令和7年度
福岡県自主防災組織
リーダー研修会

実施結果報告書

一般財団法人 日本防火・防災協会



はじめに

近年、全国各地で大雨に起因する自然災害が増加しており、本県においても、8月9日からの大雨により、甚大な被害が発生しました。現在も、県や被災自治体では、復旧・復興に向け、全力で取り組んでいるところです。

本県は、大雨に起因する水害が発生しやすいという地域特性を持っており、水害に伴う被害の軽減のために、県や市町村、関係団体が連携し、各種取組を実施しているところです。

本県においては、災害時に地域防災の要として活動していただく自主防災組織等のリーダーが、「自助」や「共助」の力を高めていく上で、必要となる知識や技術を習得していただくことを目的とし、本研修会を実施しています。

本報告書は、今年度で開催した研修結果をまとめたものになります。各都道府県において、地域防災を推進して行く上の参考として御活用していただければと存じます。

令和7年12月

福岡県総務部防災危機管理局
消 防 防 災 指 導 課 長
中 村 智 弘

目次

第1編 概要	1
1 研修会概要	2
2 研修会次第（カリキュラム）	3
3 実施結果	4
第2編 研修会資料	10
1【講演1】 地域防災リーダー入門講座 「今日から私も地域のリーダー」	12
2【講演2】 地域防災リーダー入門講座 「男女共同参画の視点からの災害対応について」	46
3【講演3】 専門家講演 「避難所のあり方について」	73

第1編 概要

令和7年度福岡県自主防災組織リーダー研修会 概要

1 目的

本研修は、自主防災組織の指導的立場にある人材を対象とし、平常時及び発災時における地域防災に関する知識、技能を習得させ、その地域における自主防災組織活性化のために活躍できる人材の養成を目的とする。

2 開催日時

- ① 令和7年7月16日(水) 10時00分～16時00分
- ② 令和7年7月24日(木) 10時00分～16時00分
- ③ 令和7年7月30日(水) 10時00分～16時00分
- ④ 令和7年8月 7日(木) 10時00分～16時00分

3 場所

- ① 西日本総合展示場 AIM314・315(北九州市小倉北区浅野3丁目8-1)
- ② 福岡県中小企業振興センター 401会議室(福岡市博多区吉塚本町9-15)
- ③ 久留米シティプラザ 大会議室(久留米市六ツ門町 8-1)
- ④ 福岡県田川総合庁舎 第5会議室(田川市大字伊田3292-2)

4 受講対象者

- (1) 自主防災組織等におけるリーダー役になりたての方
- (2) これから自主防災組織等を結成しようと考えている方
- (3) 町内会の役員で地域防災に関する取組みの経験があまりない方
- (4) 市町村の防災関係部署の職員 など

5 受講者数

189名(申込者:218名)

6 研修内容

別添「カリキュラム」のとおり

7 実施主体等

共催:一般財団法人日本防火・防災協会、福岡県
後援:総務省消防庁

令和7年度福岡県自主防災組織リーダー研修会 次 第

<日時・会場>

北九州地域：7月16日(水)西日本総合展示場
 福岡地域：7月24日(木)中小企業振興センター
 筑後地域：7月30日(水)久留米シティプラザ
 筑豊地域：8月7日(木)田川総合庁舎

時間	項目	内容	講師等
9:30~10:00	受付	受付	—
10:00~10:05	開講	開講・オリエンテーション	福岡県消防防災指導課
10:05~10:50	講演	地域防災リーダー入門講座 「今日から私も地域のリーダー」	福岡県消防防災指導課
		地域防災リーダー入門講座 「男女共同参画の視点からの災害対応について」	福岡県男女共同参画推進課
11:00~12:00	講演	専門家講演 「避難所のあり方について」	筑豊地域 } 筑後地域 } 一般社団法人九州防災パートナーズ 福岡地域 } 代表理事 藤澤 健児 氏 北九州地域 }
12:00~13:00	昼休憩		
13:00~15:45 ※適宜休憩有	演習	グループワーク 「避難所運営ゲームHUG(風水害バージョン)」	筑豊地域 } 筑後地域 } 一般社団法人九州防災パートナーズ 福岡地域 } 代表理事 藤澤 健児 氏 北九州地域 }
15:45~16:00	閉講	閉講・事務連絡	福岡県消防防災指導課

令和7年度福岡県自主防災組織・女性防火クラブ等リーダー研修会【基本編】実施結果

1 開催日時・会場

(1) 北九州地域

7月16日(水) 10時00分～16時00分

西日本総合展示場 AIM314・315 (北九州市小倉北区浅野3丁目8-1)

(2) 福岡地域

7月24日(木) 10時00分～16時00分

福岡県中小企業振興センター 401会議室 (福岡市博多区吉塚本町9-15)

(3) 筑後地域

7月30日(水) 10時00分～16時00分

久留米シティプラザ 大会議室 (久留米市六ツ門町8-1)

(4) 筑豊地域

8月7日(木) 10時00分～16時00分

福岡県田川総合庁舎 第5会議室 (田川市大字伊田3292-2)

2 受講者数

会場	募集定員	受講申込者数	受講者数
北九州	100名	35名	35名
福岡	100名	76名	59名
筑後	100名	100名	89名
筑豊	50名	7名	6名
合計	350名	218名	189名

3 研修会の様子

① 当課、男女共同参画推進課 講義



当課 講義



男女課 講義

② 藤澤講師 講義



講義の様子



非常持出品



非常持出品の説明



携帯トイレの使用方の説明

③グループワーク(HUG)



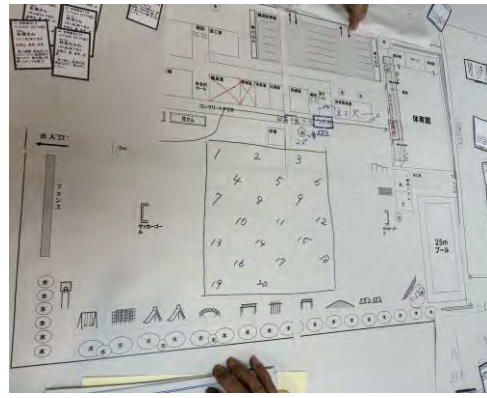
会場の様子 (HUG)



各グループの様子 (HUG)

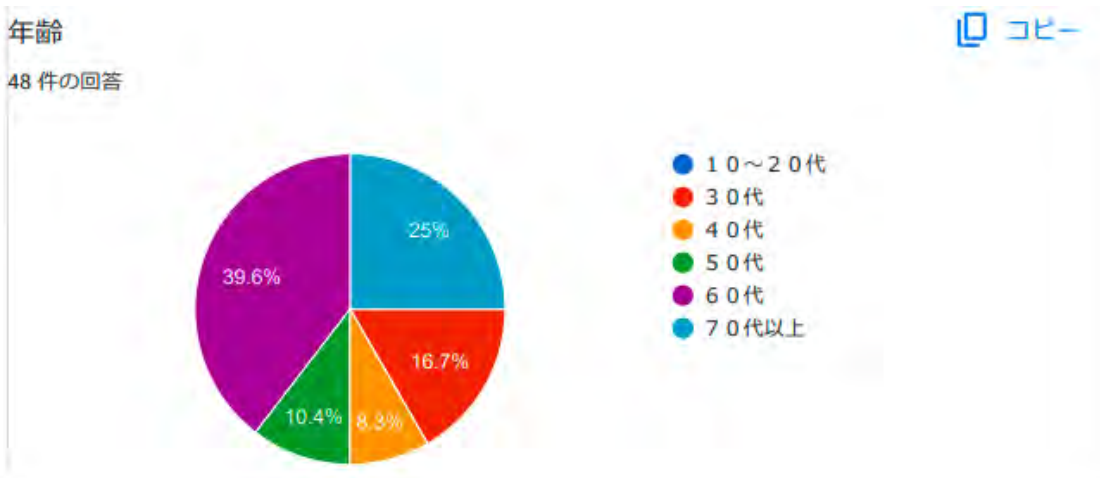
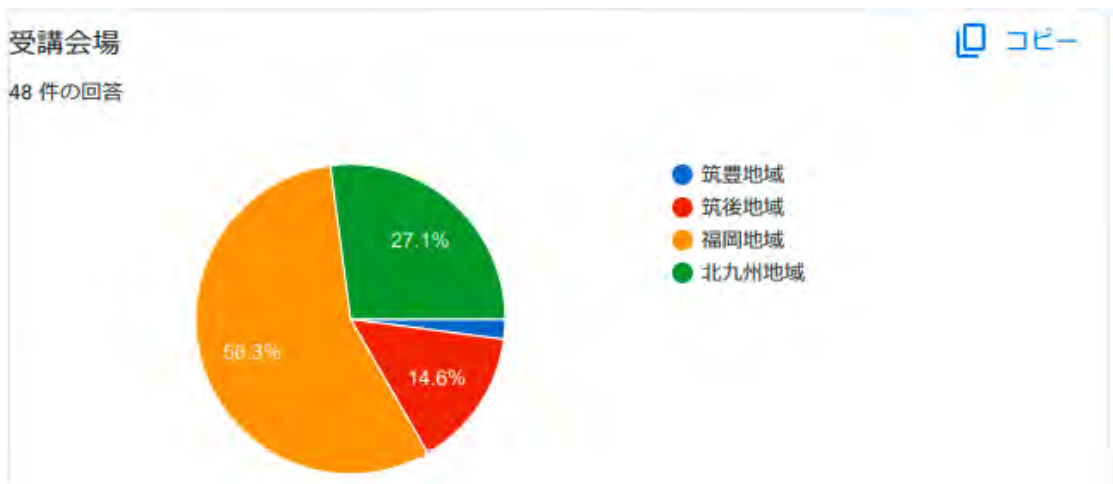


各グループの様子 (HUG)



各グループの様子 (HUG)

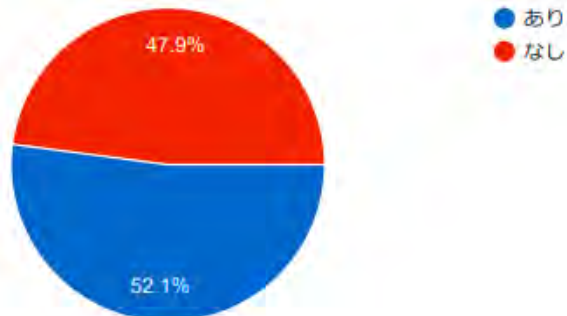
4 受講者アンケート



「防災士」の資格の有無

コピー

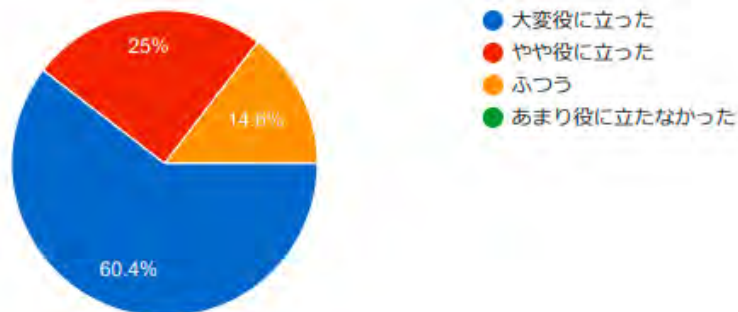
48 件の回答



講演①地域防災リーダー入門講座「今日から私も地域のリーダー」について

コピー

48 件の回答



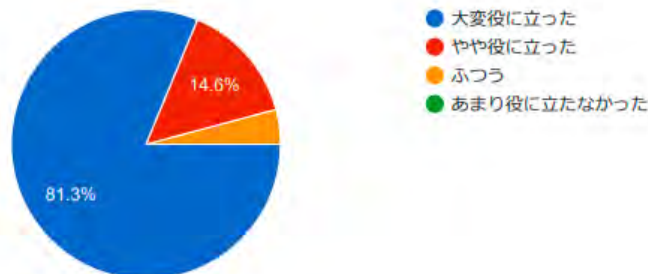
【意見・感想】

- ・ 自助・共助の大切さを知り、できる事から始めようと思った。
- ・ 備えの大切さを改めて実感したが、自然災害の少ない地域の住民が備えの大切さをどれだけ意識できるのか、また、防災リーダーとしてどのように意識を浸透させていくのか課題が残った。
- ・ 基本的な内容のため、他の防災研修等と重複していますが、より一層確認することができた。
- ・ 職場の防災にも参考になる内容だった。
- ・ 内容的に目新しいものがないため、見直しが必要だと思う。

講演②地域防災リーダー入門講座「男女共同参画の視点からの災害対応」について



48 件の回答



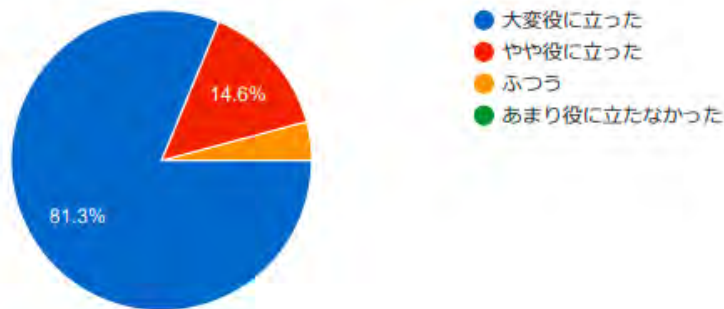
【意見・感想】

- ・女性視点の大切さを自主防災組織に説明するためのヒントをいただきました。
- ・女性でないと気が付かないこと、逆も然りですが、そういう意識を持たなければ男性中心の組織になり、女性にストレスが溜まりやすくなると感じた。
- ・これからの時代に必須のものだと思います。更に詳細な科目が必要だと思います。
- ・地域の防災は男性というイメージが強いため、女性の参画、感性や視点を取り入れていくことが大切だと理解できた。

グループワーク「避難所運営ゲームHUG（風水害バージョン）」について



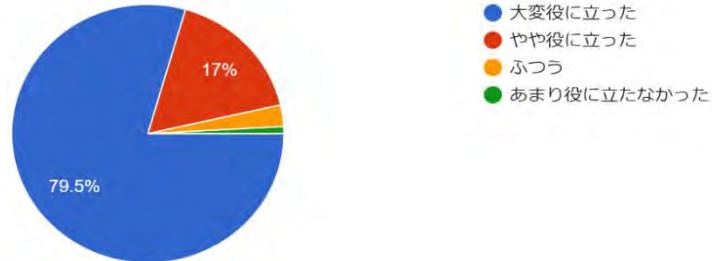
48 件の回答



【意見・感想】

- ・各家庭の状況に合わせた配置、救急車両の通行スペース確保、限られた場所でいかに避難者の皆さんがストレスを感じないように誘導できるか、リーダーの存在が大切だと感じた。
- ・初めてだったので大変勉強になった。
- ・無理難題な要望もあるが、実際にはもっと自分勝手な要望もあると思う。しかし、真摯に対応していかなければ避難所運営はうまくいかないため、丁寧な対応が大切さだと感じた。
- ・ゲームではあるが、様々な問題を現実的に想像しながら取り組めた。

研修会全般について
112 件の回答

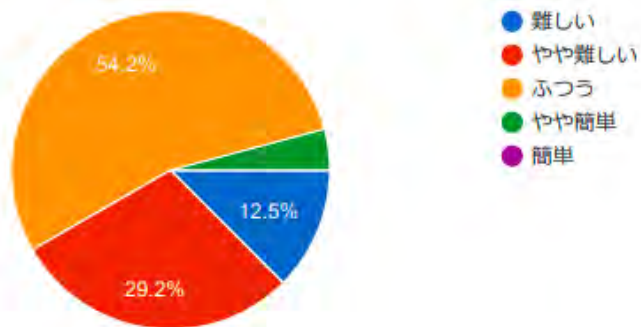


【意見・感想】

- ・内容が難しいこともあったが、参加してよかった。
- ・様々な地区の方と交流することができ、とてもよかった。
- ・まだ、ボランティアの現場に行ったことがないため、実際の災害現場での実体験など紹介していただければと思う。
- ・グループワークでは、グループ内外でいろいろな意見、地域の実情を聞くことができ、とても参考になった。

研修会難易度について

48 件の回答



第2編

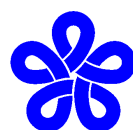
研修会資料

～資料の内訳～

- 1 地域防災リーダー入門講座
「今日から私も地域のリーダー」
- 2 地域防災リーダー入門講座
「男女共同参画の視点からの災害
対応について」
- 3 専門家講演
「避難所のあり方について」

令和7年度福岡県自主防災組織・女性防火クラブ等リーダー研修会
【基本編】 講演資料

「今日から私も地域のリーダー」



福岡県消防防災指導課

令和7年度福岡県自主防災組織・女性防火クラブ等リーダー研修会

「今日から私も地域のリーダー」



福岡県消防防災指導課



1 研修会の目的

○ 研修会の目的

各リーダーが地域に戻って、
活動する際のきっかけ作り

○ 本日の流れ

自主防災活動の**必要性**

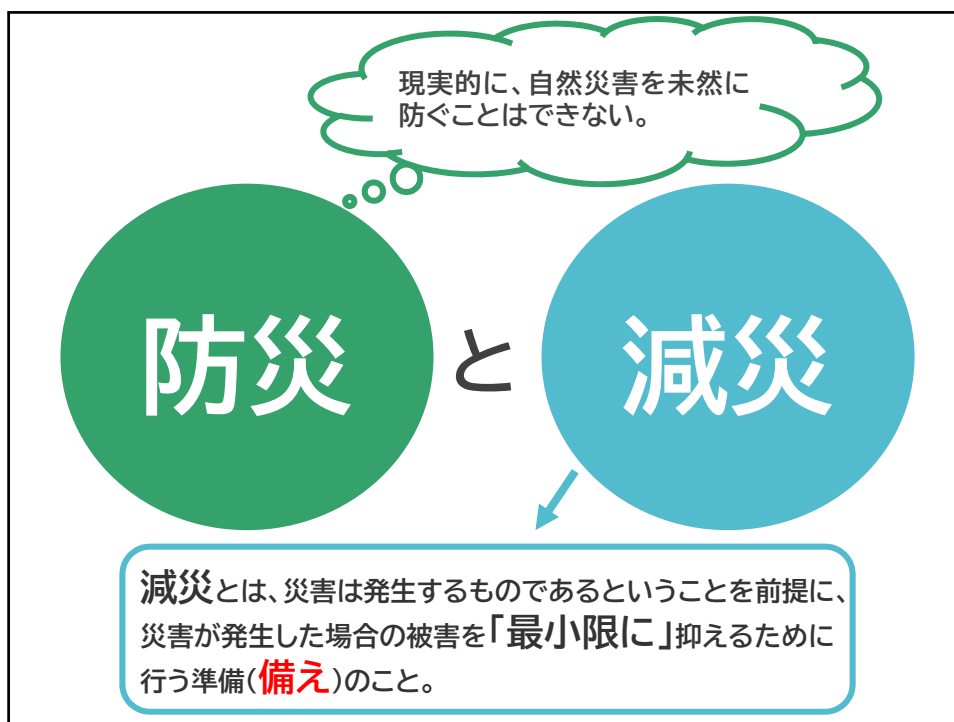
→災害発生直後は「自助」「共助」で対応する

近年の災害**発生状況**

→日本各地で災害(地震・風水害)が頻発している

リーダーの**役割**

→仲間を増やす・自ら率先して災害への備えを実践する



2 自主防災活動の必要性

災害が発生した地域における対応の実態

(救助活動の実態)

問題

阪神・淡路大震災において、倒壊家屋から救助した割合は、
自助によるものが A %、共助によるものが B %、
公助によるものが C %である。

上のA～Cに入る数字。一番近いのは次のうちどれ？

~~① A=35、B=40、C=35~~

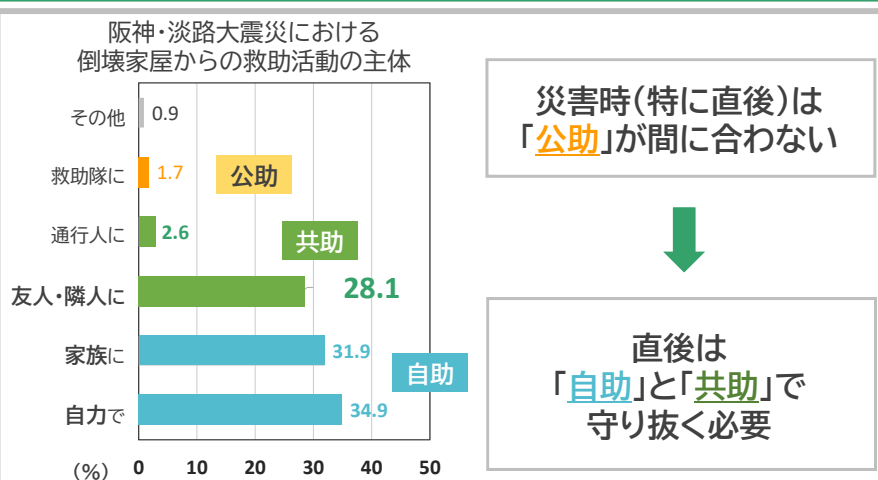
~~② A=50、B=30、C=20~~

③ A=65、B=30、C=5

災害が発生した地域における対応の実態

(救助活動の実態)

阪神・淡路大震災において、倒壊家屋から救助したのは**自助が66.8%、共助が30.7%、公助は2%**ならず



災害が発生した地域における対応の実態

(消火活動の実態)

問題

阪神・淡路大震災時に、神戸市内で、調査した94か所の火災現場のうち、**市民による消火活動が展開されたのは何か所でしょうか？**

次のうち、当てはまるものはどれ？

~~① 23か所~~

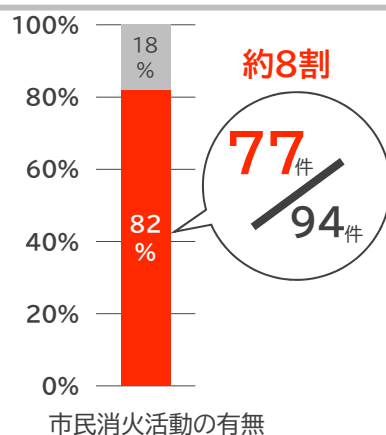
~~② 45か所~~

③ 77か所

災害が発生した地域における対応の実態

(消火活動の実態)

阪神・淡路大震災時に、神戸市内で、調査した94か所の火災現場のうち、**約8割の77か所**で**市民消火活動**が展開された



長田区西代市場火災

自治会リーダーの呼びかけで、200人以上のバケツリレー
倒壊家屋を動かし延焼防止

東灘区御影西町火災

子どもを含む約300人がバケツリレー

長田区東尻池町火災

近隣企業からポンプ、ホースなどの提供を受けて活用

参考：日本火災学会「1995年兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書(1996)」

3 近年の災害発生状況 ～地震編～

災害発生のおそれを認識しておくことの重要性



近年日本各地で発生している地震災害①

東日本大震災

2011年(平成23年)3月11日

写真:総務省消防庁ホームページ¹²

災害発生のおそれを認識しておくことの重要性



写真:総務省消防庁ホームページ¹³

災害発生のおそれを認識しておくことの重要性



写真:総務省消防庁ホームページ¹⁴

災害発生のおそれを認識しておくことの重要性



近年日本各地で発生している地震災害

令和6年
能登半島地震

2024年(令和6年)1月1日

写真:総務省消防庁ホームページ

4 近年の災害発生状況 ～風水害編～

災害発生のおそれを認識しておくことの重要性



災害発生のおそれを認識しておくことの重要性



○ まとめ

災害発生直後は、公助は期待できない。＝「公助の限界」

⇒ 災害発生時、地域のことは地域で完結させる。＝「自助」・「共助」

近年、日本各地で災害(地震・風水害)が頻発している。

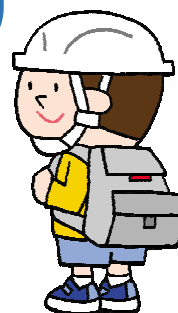
⇒ 自分の住んでいる地域でも、いつ災害が発生するかわからない。



平常時から**地域の備え**が必要

自主防災組織の取組がポイント

リーダーって
何すると？



5 リーダーの役割 ～仲間を増やす～

自主防災組織に参加する仲間を増やす

多様な人達が一人一人役割を得て、やりがいを感じながら、楽しみ、前向きに取り組むことができるように心掛けましょう。

広報

知ってもらう

広報誌、アンケート、
イベントでPR

場

楽しい場づくり

参加したくなる
雰囲気づくり

女性

女性は不可欠

女性にしかできない
ことがある

次世代

育てる・巻き込む

継続的な活動を意識

地域の様々な人や団体との連携・協力

地域には多様な人や団体があるので、まずは連携できる人や団体と協力しながら、自主防災活動を進めましょう。



6 リーダーの役割 ～わが家の安全対策～

地域全体が災害に備えられるように

地域の防災リーダーとはいえ、
防災リーダーも、いち住民の一人です。



まずは、ご自身で実践し、
地域の方々へと広めていきましょう！

「率先垂範」が大事だよ。
自らやってみて、みんなに
その感想を話してみてね。



家具類の転倒・落下・移動による被害

問題

近年発生した地震において、怪我をした人のうち、家具の転倒・落下・移動が原因だった人は、どのくらいの割合だったでしょうか。

~~① 約5%~~

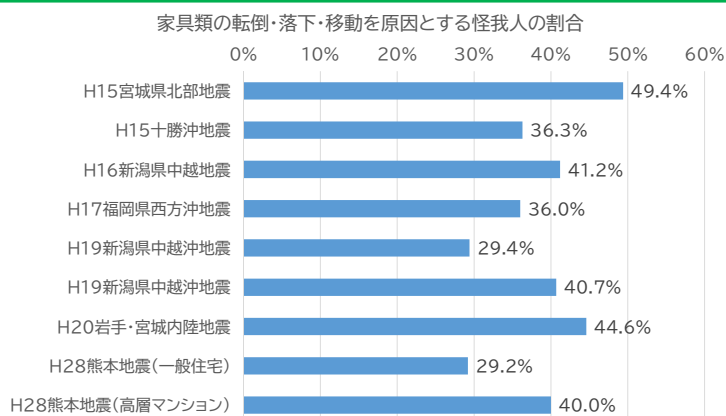
~~② 約10%~~

~~③ 約20%~~

④ 約50%

家具類の転倒・落下・移動による被害

地震で怪我をした人のうち、**約30～50%**が、
家具等の転倒・落下・移動を原因としている。



参考:東京消防庁「家具転倒対策 高層階に潜む危険～平成28年熊本地震による室内被害」

地震への備え

家具の転倒防止

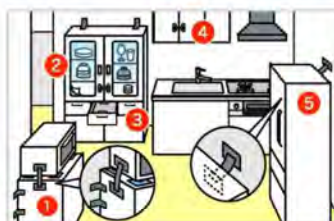


- ① 天井との隙間を2cm以内にする
- ② 粘着マットをつけて一体化させる
- ③ ストッパー式を下にひいて強度を高める
- ④ 移動防止ベルトとキャスター下皿の組み合わせ

居住形態(マンション・戸建て・持ち家・賃貸等)や家具の種類に合わせて様々な固定方法がある。ボール式やL字金具を使用しなくても、収納箱等の身近な素材の活用、複数固定法を組み合わせることで効果的な転倒防止もできる。

地震への備え

リビング・キッチンの転倒等防止



【つり下げ式照明器具】

チェーンで揺れ防止対策を行う。

【テレビ】

テレビ台に着脱式移動防止ベルトなどで固定。台はL型金具で壁に固定し、脚に粘着マットなどの滑り止めを付ける。

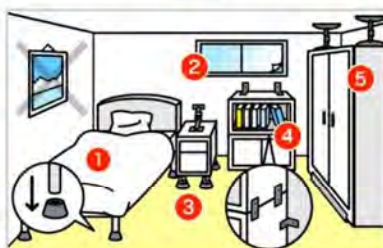
【テーブル・イス】

脚に粘着マットなどの滑り止めを付ける。

- ① 電子レンジ
粘着マットやストラップ式の器具で台に固定し、台もL型金具で壁に固定する。
- ② 食器棚
転倒しても避難経路をふさがない置き方をし、壁に固定する。ガラスには飛散防止フィルムを貼る。
- ③ 引き出し
飛び出し防止のためにラッチ錠付きを使う。
- ④ つり戸棚
収納物が飛び出さないよう、扉に開放防止器具を付ける。
- ⑤ 冷蔵庫
避難の障害にならない場所に設置し、ベルト式器具などで壁と結ぶ。上に落下しやすい物をのせない。

地震への備え

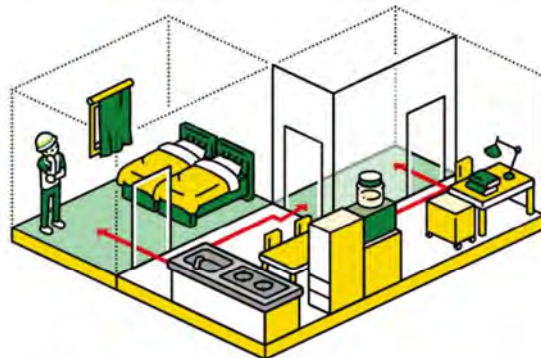
寝室の転倒等防止



- ① ベッド
脚に粘着マットなどの滑り止めを付ける。額縁や壁掛け時計などはベッドの近くの壁や天井に取り付けけない。
- ② 窓ガラス
飛散防止フィルムを貼る。
- ③ キャスター付き家具
動かさないときはキャスターをロックしてキャスター下皿をかませ、着脱式ベルトで壁につなげる。
- ④ 積み重ね式収納ボックス類
上下を連結金具でつなぎ、L型金具で壁に固定する。上に落下しやすいものをのせない。
- ⑤ タンス・クローゼット
転倒しても避難経路(ドア)をふさがない置き方をする。L型金具や突っ張り棒で壁や天井に固定し、ストッパー式を敷く。

地震に対するわが家の安全対策

①集中収納の方法



家具のないスペースを探し(作り)、「地震が来たらここに逃げ込む」と家族で決めておきましょう。

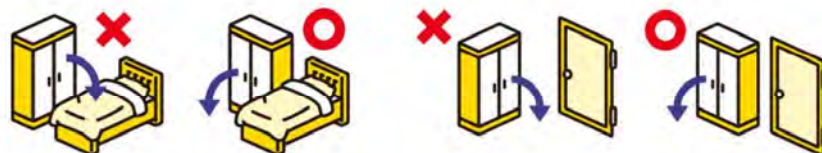
※特に小さなお子さんがあるご家庭に有効な方法です。

地震に対するわが家の安全対策

②家具類のレイアウトの工夫(安全エリアの設定)

すぐできる手軽な方法も伝えましょう。

※これならできそうだと思ってもらえることがとても大事です



寝る位置に家具が倒れてこないように家具の配置を工夫する。

家具が転倒したときに避難の妨げになる位置に家具を配置しない。

地震に対するわが家の安全対策

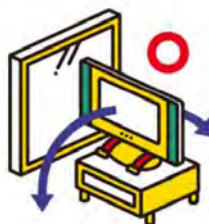
③家具類の転倒・落下・移動防止対策のポイント

すぐできる手軽な方法も伝えましょう。

※これならできそうだと思うもらえることがとても大切です



昼間は薄いレース
夜間はカーテンを
引いておきます。



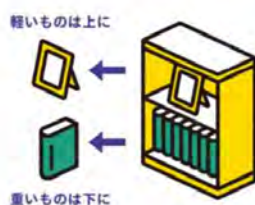
倒れても
窓ガラスに当たらないよう
家具を配置します。

地震に対するわが家の安全対策

③家具類の転倒・落下・移動防止対策のポイント

すぐできる手軽な方法も伝えましょう。

※これならできそうだと思うもらえることがとても大切です



軽いものは上に、
重いものは下に置いて、
家具の重心を下げます。



ガラス製品など、
危険なものは家具の上に
置かないようにします。

7 リーダーの役割 ～事前の備え～

水害時の避難行動

水平避難(立ち退き避難)

垂直避難

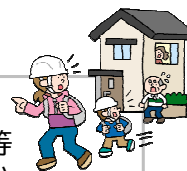
水害時の避難行動(水平避難とは?)

水平避難とは、その場を**立ち退いて**近隣の**安全**を確保できる場所へ一時的に移動すること。または、居住地と異なる場所での生活を前提として、**避難所**などに滞在することをいいます。

水平避難には
「避難所への避難」と、
「それ以外の場所への避難」の2種類があります。



避難所が離れている場合には、
浸水想定区域外にある親戚宅や友人宅、ホテル等
指定避難所以外の場所へ避難することを検討してください。



水害時の避難行動(垂直避難とは?)

垂直避難とは、建物屋内の**2階以上**の**安全**を確保できる高さに移動することをいいます。

水害リスクが高い場所に入る場合は、
危険な状況になる前に避難所等へ**避難**することが望ましい
ですが、状況によっては**屋内避難**や**垂直避難**といった方法が
「適切な避難」となる場合があります。

短期的で急激な降雨や浸水によって、**屋外へ出ることや避難所
まで向かうことが危険な状態になった時には**、自宅から避難所へ
移動することが必ずしも適切な行動ではありません。
浸水による建物の倒壊の危険がない場合には、自宅や隣接建物の
2階などへ緊急的に一時避難し、救助を待つことも選択肢の一つ
として考える必要があります。

水害時の避難行動(垂直避難とは?)

垂直避難をした場合、**浸水**や**孤立**の**長期化**で次のような**問題**が発生すると考えられます。

- 洗濯・風呂・水洗トイレが使えない
- ナマ物の保存ができない
- 食料の調達ができない
- 停電になり電気が使えない
- 暖房や冷房、空調設備が使えない
- インターネット、テレビからの情報収集ができない
- ゴみの処理ができない
- 携帯電話の充電ができない

※ 地域によっては、なかなか水が引かず**2週間以上**も浸水が続くことも想定されます。**電気、ガス、水道、トイレなどのライフラインが使えずに孤立する恐れもあるため**、日頃から**防災用品**を備えておく必要があります。

家に置いておくとよい防災グッズ10選



|| ポリぶくろ ||



|| しんぶんし ||



|| からだふき
ウェットタオル ||



|| ラップ ||



|| カセットコンロ
・ポンペ ||



|| ひじょうしょく ||



|| みず ||



|| けいたいトイレ ||



エルイーディー
|| LEDランタン ||



よう
|| はみがき用
ウェットティッシュ ||

家に置いておくとよい防災グッズ10選



エルイーディー
LEDランタン

家に置いておくとよい防災グッズ10選



へや あか べんり
部屋を明るくするのに便利。
こようい
3個用意しよう。

家に置いておくとよい防災グッズ10選



はみがき用ウェットティッシュ

家に置いておくとよい防災グッズ10選



水道が止まってはみがきができないときに使う。

口の中が汚れると病気になりやすいよ。

家に置いておくといよい防災グッズ10選



からだふきウェットタオル

家に置いておくといよい防災グッズ10選



おお だれ たの
大きなサイズなので、誰かに頼まず

じぶん せなか
自分ひとりで背中がふける。

ふろ はい とき つか
お風呂に入れない時に使おう。

家に置いておくとよい防災グッズ10選



|| ラップ ||

家に置いておくとよい防災グッズ10選



しよつ き かぶ
食器に被せて
 あら みず せつ やく
洗う水の節約に。



ほう たい が
包帯代わりにする
こともできる。

家に置いておくとよい防災グッズ10選



|| けいたいトイレ ||

家に置いておくとよい防災グッズ10選



みず と つか
水が止まるとトイレが使えなくなる。
 にん か そく は あい しゅうかん まい ひつ よう
4人家族の場合、1週間で60～70枚は必要。

家に置いておくとよい防災グッズ10選



|| しんぶんし ||

家に置いておくとよい防災グッズ10選



お がみ
折り紙のように
お しょつき
折って食器に。

まる
丸めると
ほね お とき
骨が折れた時の
そ ぎ
添え木になるよ。

家に置いておくとよい防災グッズ10選



家に置いておくとよい防災グッズ10選



|| ポリぶくろ ||

家に置いておくとい防災グッズ10選

● 小さい袋だと…



りょうり
料理をするとき

● レジ袋だと…



かん せん ぼう し
感染防止に

さん かく きん が
三角巾代わり

家に置いておくとい防災グッズ10選

● 大きい袋だと…

みず はこ
水を運ぶ



よご
汚れた入れもの
でもOK



ダンボールを
が
バケツ代わりに



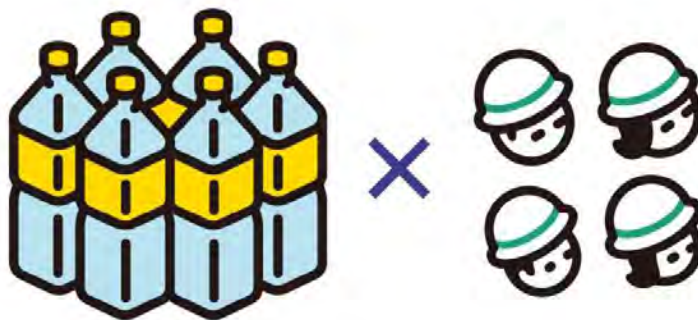
リュックを
が
バケツ代わりに

家に置いておくよい防災グッズ10選



|| みず ||

家に置いておくよい防災グッズ10選



ひとり 1人1日 リットル 3L × 家族の 7日分 の準備を

家に置いておくといよい防災グッズ10選



|| ひじょうしょく ||

家に置いておくといよい防災グッズ10選



かぞく ^{ななか} ^{ぶん} ^い ^{じょう} ^{よう} ^い
家族 **7日分以上** の用意を。

家に置いておくとよい防災グッズ10選



|| カセットコンロ・ボンベ ||

家に置いておくとよい防災グッズ10選



もの
物をあたためたり、りょうり料理をしたりするのに必要。ひつよう
げつぶん1ヶ月分の15~20本くらいほん準備しておこう。じゅんび



「福岡県防災ホームページ」



「東京備蓄ナビ」



「防災備蓄ガイド」(動画)

「備蓄」について、もっと詳しく知りたいという方は、
上記の二次元コードをチェックしてください！！

8 講義のまとめ

○ まとめ「リーダーって何すると？」

1 仲間を増やそう

- ・ 多様な人達が一人一人役割を得て、やりがいを感じながら、楽しみ、前向きに取り組むことができるように心掛けましょう。
- ・ 地域には多様な人や団体があるので、まずは連携できる人や団体と協力しながら、自主防災活動を進めましょう。

2 わが家の安全対策、事前の備えについて

- ・ リーダー自ら災害への備えの必要性を理解・実践し、地域の人達に伝えていきましょう。
- ・ 地域の人達への伝え方は、対象者によって工夫し、地域全体に伝わるように心掛けましょう。

福岡県防災アプリ
「ふくおか防災ナビ・まもるくん」のすゝめ

今すぐ使える防災アプリはこちらから
こちらのQRコードを読み込んでください



The advertisement features a yellow background with a white box containing two QR codes. To the left of the first QR code is the App Store logo with the text 'App Store からダウンロード'. To the right of the second QR code is the Google Play logo with the text 'Google Play で手に入れよう'. Above the QR codes is a smartphone displaying the app interface with the text 'まもるくん'.

福岡県
Fukuoka Prefecture

お問い合わせ 福岡県総務部防災危機管理局防災企画課

TEL 092-643-3112

令和7年度福岡県自主防災組織・
女性防火クラブ等リーダー研修会

男女共同参画の視点からの 災害対応について

福岡県男女共同参画推進課

※本資料は、減災と男女共同参画 研修推進センターの啓発スライドを活用して作成しています

1

性別・立場別に異なる災害時の困難

イラスト教材 避難所の物資受付にて

避難所の物資配布窓口で、物資をもらいに来た10代の女の子が、窓口の様子を見て、引き返してしまいました。なぜでしょう？



2

性別・立場による被災の違い ①



GDRR

環境面の困難

生活環境（プライバシー、衛生）

- …着替えや授乳が困難、下着が干せない
- 乳幼児・障がい者・認知症の人/その家族
- ⇒避難所にいられない

物資の不足と配布方法

- …育児・介護用品、女性用品・下着の不足
- …男性のみによる配布
- …在宅避難者が物資を受け取れず

心身の健康

- …慢性疾患の悪化、感染症、便秘、低栄養や生活不活発病、介護者不足による褥瘡形成や悪化、ストレス・不安・不眠。
- …女性の疾患（外陰炎・膀胱炎等）
- …妊産婦・褥婦の医療支援不足
- …男性はストレスを溜め込みがち

3

3

性別・立場による被災の違い ②

安全面の困難



- …DV（身体的暴力、暴言、経済的暴力）
- ⇒元々あった暴力の悪化、喪失や環境の変化
- 性暴力・ハラスメント（多様な形態で起こった）
- ⇒避難生活環境の改善の不足、
- 暴力防止対策の不備・相談体制の不足

（被災者・支援者ともに、加害者・被害者のいずれにもなり得る）

対策のポイント

- …認知度が低い課題、子どもも被害
- …日常にもまして声を上げにくい
- いかなる犯罪も許さない！地域リーダーの毅然とした姿勢
- 男女リーダーが一緒に担当する（情報収集・相談のしやすさ）
- 女性や子どもからも意見を聞いて環境改善を行う。
（照明、相談先情報の提供、防犯カードやブザーの配布、巡回の工夫など）
- 被害者がいる場合はプライバシーに配慮。本人の意思を尊重して支援。
- 専門的機関と連携する（警察、男女共同参画センター、保健所等）

GDRR

☆ 女性と子どもにだけ注意喚起をすることは、根本的な問題解決にはつながらない⁴

4

性別・立場による被災の違い③



GDRR

家庭・社会生活面の困難

性別役割の顕在化

- …ライフラインがない中での家事や家族の世話の重労働化
- …女性の炊き出し負担（無償&長期化）
- …一部の男性へ過度の負担の集中

避難所運営・復興協議への参画

- …責任者や委員は大半が男性
- …女性や障がい者等が参画できない
- （被災者の半数を占める女性特有の要望と、被災者支援の質を左右する、栄養・衛生・育児・介護等の経験・知識が反映されない。障がい者や要介護高齢者自身の要望が反映されない）
- 平常時の地域運営（自治会等）から参画を

5

5

災害対応力を強化する女性の視点

～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～（概略）

- ▶ 地方公共団体の **防災・危機管理担当部局と男女共同参画担当部局が**、女性の視点からの災害対応を進める際に参照できるよう、**取り組むべき事項**を示すもの（令和2年5月策定）

▶ 構成

- **第1部 7つの基本方針**
骨格となる基本的な考え方を示し、ガイドラインの背景や解説を記載
- **第2部 段階ごとに取り組むべき事項**
『平時の備え』、『初動段階』、『避難生活』、『復旧・復興』の各段階における取組主体やポイントを提示
事例を交えてわかりやすく解説
- **第3部 便利帳**
現場ですぐ活用できるチェックリスト等の参考資料を掲載

6

6

避難所の開設・運営

「～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」より

- 管理責任者（リーダーや副リーダー）に、**女性と男性の両方を配置**する。
- 避難者による自治的な運営組織に、**女性の参画を促す**。責任者や副責任者等の少なくとも3割以上が女性となることを目標にする。
- 「**避難所チェックシート**」を活用し、巡回指導を行う。
- 避難所での生活のルール作りを行う際には**女性の意見を反映**させるよう促す。
- 特定の活動（例えば食事作りや片付け等）が特定の性別に偏るなど、**役割を固定化しない**ように配慮する。
- 避難者の中には、DVやストーカー等の被害者が含まれている可能性もあることから、避難者名簿に個人情報の開示・非開示について本人確認を行う欄を設け、**個人情報の管理を徹底**する。

7

7

避難所の環境整備

「～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」より

- プライバシーの十分に確保された**間仕切り**により、**世帯ごとのエリア**を設ける。
- トイレ・物干し場・更衣室・休養スペース・入浴設備は、**男女別**に設ける。授乳室を設ける。
- これらの施設を**昼夜問わず安全に安心して利用**できるような配慮を行う。
- **女性用品の配布場所**を設ける。
- **女性用トイレの数**は、男性用トイレの数に比べ、**多く**する。多目的トイレも設置する。
- **運営体制への女性の参画**を進める。

8

8

物資の供給

「～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」より

- 女性用品を配布する際は、**女性が配布**を担当する。
- **女性トイレ**や**女性専用スペース**に、女性用品を常備する。
- **男性の物資ニーズ**や受け取りやすい配布方法にも配慮する。
- 女性の多様なニーズを把握するために、女性支援団体等との連携による**ニーズ調査**や、女性の声を拾うための**意見箱の設置**等を行う。
- **在宅避難者**や**車中避難者**に対しても、女性用品、乳幼児用品等の物資の提供を行う。

9

9

女性に対する暴力の防止・安全確保

「～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」より

- **性暴力・DV防止に関するポスター**等を避難所の見やすい場所に掲示する。
- トイレ・更衣室・入浴設備を**適切な場所**に設置し、照明や防犯ブザーで安全を確保する。
- 避難所の巡回警備は**男女ペア**で行う。
- 女性用トイレや女性用更衣室には**女性が巡回**する。
- **女性相談員**や**女性専用相談窓口**を設置する。
- 警察、病院、女性支援団体と連携する。

(参考) 令和6年能登半島地震で掲示されている性暴力・DV防止ポスター

避難所では、性被害・性暴力、DVなどが起こりやすいです

みんなが安心して過ごせる避難所に みんなでつくる みんなでまもる

- 夜間や人気のない場所では、一人での行動は避けます
- まわりの皆さんの目と支えがたよりです
- 被害をうけたら相談してください
- ストレスをためず不安な気持ちも声に出しましょう

【過去の災害のときも起こったことです！】

- ・ 昼間やトイレのせりでのりこみ・盗難される
- ・ 夜になると他人が勝手に入ってくる・盗み被害被害される
- ・ 同じ避難所にいる人から、わづらわづらい声や手紙を盗まれる

プライベートゾーンは厳重でかざれる
からこの大切なお知らせ

相談窓口 ※相談は無料です。秘密は守ります。男性からの相談も受け付けています。

性暴力・性犯罪	112	110	119	118
DV	112	110	119	118
女性の縁の女お悩み	112	110	119	118

石川県

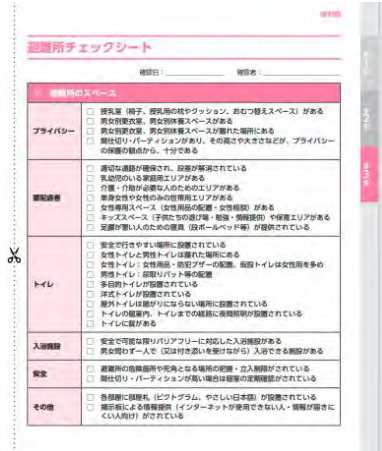
10

10

ガイドライン「避難所チェックシート」の活用

「避難所チェックシート」を使って、運営管理や避難者へのヒアリングを実施し、生活改善を促進しましょう！

ガイドライン第3部の「便利帳」には、平常時・災害時に活用できる情報が掲載されています。



11

11

災害対応力を強化する女性の視点 参考URL

内閣府男女共同参画局ホームページ



- 災害対応力を強化する女性の視点トップページ

<https://www.gender.go.jp/policy/saigai/index.html>



- 災害対応力を強化する女性の視点

～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～

<https://www.gender.go.jp/policy/saigai/fukkou/guideline.html>



あすばる（福岡県男女共同参画センター）ホームページ



- 男女共同参画視点の災害対応

<https://www.asubaru.or.jp/genre/7836/1.html>



12

12

避難所のあり方について

一般社団法人九州防災パートナーズ

1

避難先はどこ？（分散避難）

- 1 指定避難所
- 2 指定外避難所
- 3 自宅の2階以上
- 4 車中・テント泊
- 5 実家・友人・親せき宅
- 6 ホテルなど

2

トイレ

3

トイレの備蓄

- ・ 簡易トイレ 82.3%
- ・ 携帯トイレ 56.1%
- ・ マンホールトイレ 45.4%
- ・ 仮設トイレ 33.5%
- ・ 自己処理型トイレ 3.4%
- ・ 車載トイレ 1.6%

※避難所における生活環境の向上に向けた取り組みに関する調査（内閣府）
市区町村回答率75%

「避難所における生活環境の確保に向けた取組事例集」より
（令和6年3月内閣府（防災担当））

4

簡易トイレ

既存の洋式トイレにかぶせて使えます



凝固剤で排泄物をゼリー状に固めます。
※凝固剤の使用量は個人差があります。ひとふりで固まりきらない場合は、
後から足しても固まります。様子を見ながら足してください。
使用後は可燃ごみとして処分できます。(※各自治体の条例に従ってください)

5

- ・ 急性期 50人/1台
- ・ 安定期 20人/1台
- ・ 男性用：女性用
1 : 3
- ※ 誰でも使用できるトイレ
(LGBTQの方など)
- サイレントマイノリティ？
- ・ 仮設トイレ（汲み取り協定：76%）
500リットル/1台
- 1人の1日の排出量 1～2リットル
- 1回の排出量 0.2～0.4リットル
- 500÷1.5=333 333人/日

6

温度管理

7

課題：体育館の冷暖房

- ・ 国のプッシュ型支援
- ・ 灯油ストーブの使用
 - 火事の心配
 - 火傷・空気の汚れ（換気）
- ・ 電気カーペット、電気毛布
 - 電気容量、コンセント
- ・ 網戸の設置

8

食 事

9

課題：温食の提供

- ・ 炊き出し （元気が出る・健康管理）
- ・ 食中毒（O157など）のリスク
避難者で調理・外部支援者が調理
- ・ 調理室の使用

10



11

生活機能低下を防ごう！

「生活不活発病」に注意しましょう

生活不活発病とは…

「動かない」(生活が不活発な)状態が続くことにより、心身の機能が低下して、「動けなくなる」ことをいいます。避難所での生活は、動きまわることが不自由になりがちなことに加え、これまで自分で行っていた掃除や炊事、買い物などができなかつたり、ボランティアの方等から「自分達でやりますよ」と言われてあまり動けなかつたり、心身の疲労がたまつたり…また、家庭での役割や人との付き合いの範囲も狭くなりがちで、生活が不活発になりやすい状況にあります。生活が不活発な状態が続くと心身の機能が低下し、「生活不活発病」となります。特に、高齢の方や持病のある方は生活不活発病を起こしやすく、悪循環となりやすいため、早期に対応することが大切です。

予防のポイント

- 毎日の生活の中で活発に動くようにしましょう。
(横になっているより、なるべく座りましょう)
- 動きやすいよう、身の回りを片付けておきましょう。
- 歩きにくくなくても、杖などで工夫をしましょう。(すぐに車いすを使うのではなく)
- 避難所でも楽しみや役割をもちましょう。(遠慮せずに、気分転換を兼ねて散歩や運動も)
- 「安静第一」「無理は禁物」と思いこまないで。(病気の時は、どの程度動いてよいか相談を)

12

健康管理

13

避難者1人当たりの面積

- ・ 1.65m² 中央防災会議（2018年3月）
- ・ 3.3m² たたみ2畳分
- ・ 3.5m² スフィア基準
- ・ 4.0m² **国ガイドライン（2～4m²）**
（避難者に係る対策の参考資料）
- ・ 7.7m² 半径1.5mに他人が入らない広さ

14



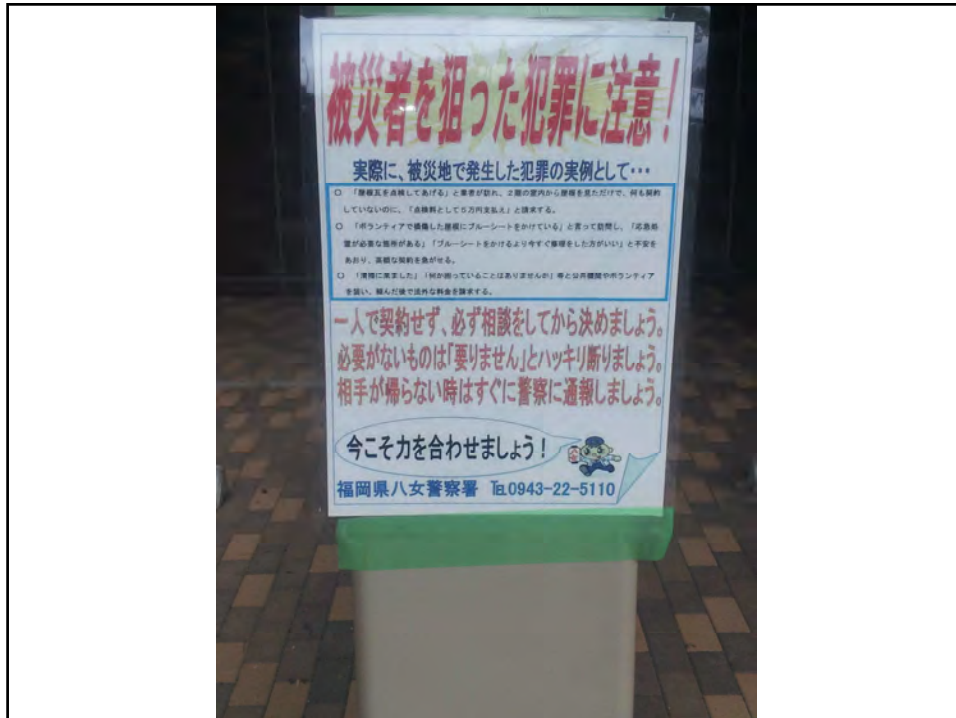
15



16

防犯対策

17



18

車中泊避難

19



20

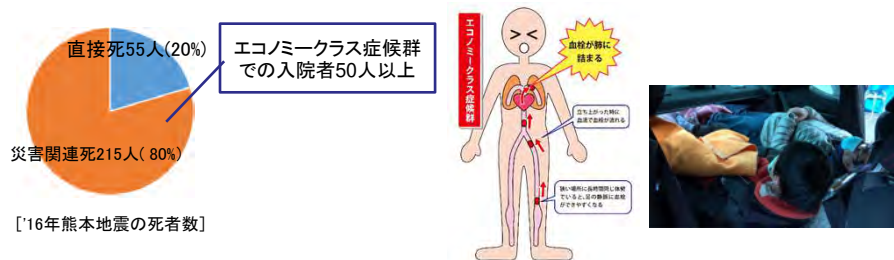
車中泊避難の課題

- 1 エコノミークラス症候群のリスク
⇒結果は深刻だが対策は容易
- 2 全体の管理が困難
⇒市町村においてアプリの開発
- 3 緊急時における車での避難との混同

21

1 エコノミークラス症候群

(1) 災害避難生活とエコノミークラス症候群



(2) エコノミークラス症候群を軽減するための対策

1. 水分補給(トイレの確保)
2. 血流増
3. 睡眠の質向上



発災後3日間は
最も危険

車中泊避難による災害関連死をなくしたい

22

エコノミークラス症候群対策

普通の生活を心がける

- 1 水分補給とこまめな換気
- 2 足を下にして長時間同じ体勢で過ごさない
・寝ない(車中ではフルフラット)
- 3 適度な運動・マッサージを実施
- 4 ストレスをためない

23

エコノミークラス症候群を予防するための足の運動



24



25

車中泊避難所設置における考え方

想定災害: 大規模災害

設置方法: 既存避難所との併設、管理型

- ①避難所としての安全性向上(災害関連死・健康被害の予防)
- ②トラブル防止、防犯
- ③物資等支援

設置期間: 体育館避難所設置と同等期間

(避難生活⇒3泊以上)

26

車中泊避難所実証実験



一般社団法人九州防災パートナーズ

27

実施概要

1 前提

- ① 車中泊避難所設置運営(車での避難を除く)
- ② 大規模避難所(総合体育館など)併設型
- ③ 避難者視点及び運営者視点での検討

2 実施日時(2021年～2022年)

- ①7月24, 25日 ②8月21, 22日 ③9月11,12日
- ④10月9, 10日 ⑤1月29, 30日

①②③穴生ドーム駐車場(北九州市八幡西区)

④別府アリーナ駐車場(大分県別府市)

⑤福岡県営中央公園(北九州市小倉北区)

3 参加者

防災啓発活動などを実施しているNPOスタッフ等
自治会役員等

28

車中泊避難所において避難者がすべきこと

- 1 健康面:エコノミークラス症候群対策
- 2 運営面:連絡手段への参加など積極的に運営のサポートを実施する
- 3 社内外環境の整備(事前準備が重要)⇐啓発活動
 - ①車内においてフラットな状態を作る
 - ②適切な車内人数
 - ③社内環境を快適に保つ工夫
 - ④車中泊グッズの用意(目隠し、寝袋など)
 - ⑤車の性能、状況の把握(ハッチを開けた長さ等)

29



30



31



32



33



34

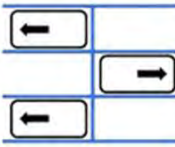


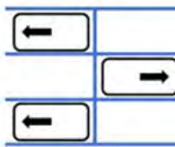
35



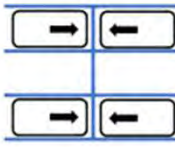
36

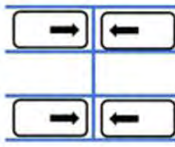
駐車方法



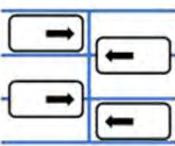


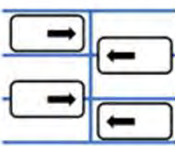
- ・生活空間が後方になる=狭く感じる
- ・前から入るか後ろから入るかで使い勝手が異なる
- ・デッドスペースが多いかも
- ◎1台ずつ取れる





- ・ドアの開閉方向 (スライドドアの勝手方向)
- ・共有スペースの争いになる
- ◎誘導しやすい
- ・緊急避難時 OK 生活避難時?





- ・ドアの開閉方向 (スライドドアの勝手方向)
- ◎占有スペースが取れる (運転席側 etc)
- ・誘導が必要
- ◎合理的
- ◎再配置の際、有力な駐め方

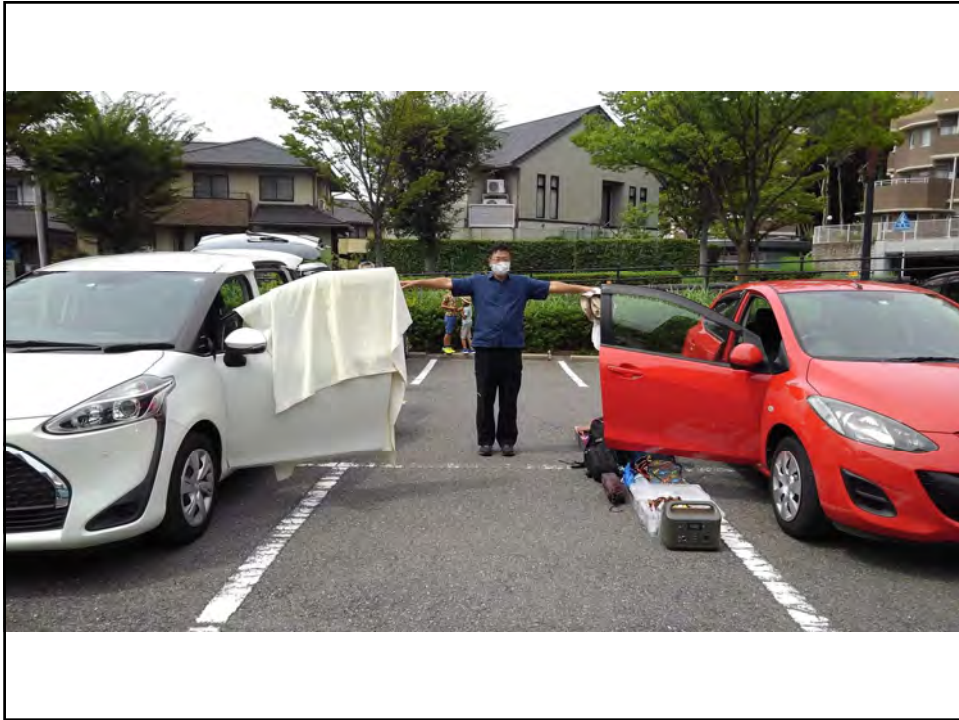
37



38



39



40

設置手順

- 1 出入口の確認
- 2 バッファゾーンの確保
- 3 車路の確保
- 4 トイレ、ごみ収集場所など機能の配置
- 5 避難車輛駐車スペースのゾーニング
- 6 受付
- 7 運営及び支援体制

41

運用ルールについて(要検討)

- 1 アイドリング、音、光
- 2 テント設営について
- 3 運用時間(24H出入り可?)
- 4 駐車を離れる場合
- 5 緊急事態の知らせ方
- 6 火気使用(カセットコンロ)
- 7 満車時の対応
- 8 喫煙、飲酒のルール
- 9 ゴミ回収方法など

42

車中泊避難所に必要な支援

- 1 巡回支援
安否、健康確認⇔プライバシー保護
- 2 情報支援(伝達方法の検討)
 - ①FMトランスミッター
 - ②LINEオープンチャット
 - ③掲示板
 - ④チラシ
 - ⑤回覧板
- 3 医療的支援⇒DMATなど



福岡県

総務部防災危機管理局
消防防災指導課
(防災指導係)

郵便番号 812-8577
福岡県福岡市博多区東公園7番7号
電話番号 (092)643-3113
<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/>